

Art

美術館・
店舗空間



松坂屋美術館エントランス

アートのある暮らしを提案

美術館・ミュージアム

古典美術から現代アートまで、国内外の人気作家の作品などをより気軽に身近にお楽しみいただけるよう、当社主要百貨店店舗内に設置した美術館、ミュージアムや多目的ホールにおいて、絵画、工芸、写真、版画など、幅広い分野の話題性あふれる展覧会や各種イベントを随時開催し、ご来店のお客様に心豊かな生活のご提案と地域への文化貢献をはかっています。



平山郁夫「アンコールワットの月」1933年



トリケラトプスの全身骨格(全長7m、アメリカ)

2011年度の主な開催実績

- 昭和・メモリアル 与勇輝展
(松坂屋美術館、大丸神戸店、札幌店)
- 岩井光昭写真展「ねこ」
(大丸京都店、大丸心斎橋店)
- 川合玉堂展 ～描かれた日本の原風景～
(松坂屋美術館)
- 再興第96回院展
(大丸心斎橋店)
- 茶碗 今を生きる ～楽歴代と時代を語る名碗～
(松坂屋美術館)

2012年度の主な開催予定

- 京都清水寺成就院奉納襖絵 風の画家 中島潔が描く「生命の無常と輝き」展
(松坂屋美術館)
- 恐竜展
～原始生命からマストドンまで、35億年のタイムトンネル～
(大丸神戸店)
- ハローキティ アート展
(大丸梅田店)
- 平山郁夫 次世代へのメッセージ
(大丸京都店)
- マルク・シャガール展 ～油彩・版画・タピスリー～
(松坂屋美術館)
- 再興第97回院展
(大丸心斎橋店)
- 卒寿記念 高木栄子 紙わらべの世界展
(大丸京都店)
- 沖縄復帰40周年記念 紅型BINGATA 琉球王朝のいろとかたち
(松坂屋美術館)



紅型 白地震枝
垂桜燕鳥に
菊扇色紙
短冊模様衣裳
19世紀
松坂屋コレクション

国の重要文化財を含む、
貴重な染織品の数々を所蔵

当社が2011年に設立した「一般財団法人 J.フロント リテイリング史料館」では、当社グループが所蔵する文化遺産を未来に継承すると共に、学術文化に寄与することを目的として、国の重要文化財指定を受けた江戸時代の小袖である「慶長小袖」など、貴重な染織品1,300余点の維持管理、公開・展示運営を行っています。

2011年度は、これらの衣裳を一堂に展示する「松坂屋コレクション」を松坂屋美術館にて開催したほか、国立能楽堂での「能装束 能面展」に120点、京都文化博物館での「京の小袖」特別展に77点の史料の貸し出しを行い、大きな反響を呼びました。

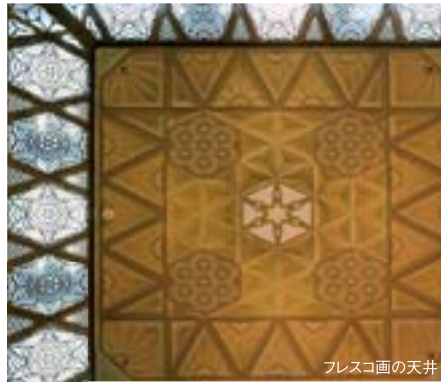
2012年度は、松坂屋美術館を含む全国4箇所の有名美術館で開催される「沖縄復帰40周年記念 紅型BINGATA 琉球王朝のいろとかたち*」において、当社グループ所蔵の琉球染衣裳を中心とした松坂屋コレクション計45点を貸し出す予定です。
(作品保護のため、会期中に展示替えを行います。)

※開催スケジュール

- ・4/24(火)～5/27(日) 沖縄県立博物館・美術館(沖縄)
- ・6/13(火)～7/22(日) サントリー美術館(東京)
- ・9/11(火)～10/21(日) 大阪市立美術館(大阪)
- ・11/3(土)～11/25(日) 松坂屋美術館(名古屋)



光と色彩の天井



フレスコ画の天井



レリーフ天井



本館1階エレベータホール



ステンドグラス時計



孔雀のレリーフ



イソップ寓話のステンドグラス



本館中2階(メザニン)

建築家W.M.ヴォーリスによるアール・デコの世界

1717年(享保2年)に創業した大丸呉服店が、現在の心齋橋店の地にショーウィンドウのある洋風の店舗を構えたのは1914年(大正3年)。それから数年経った1918年(大正7年)10月、当時大阪でも珍しく個人的なゴシック様式の木骨4階建レンガ造りの百貨店が誕生しました。それが、W.M.ヴォーリス(1880-1964年)が大丸の建築を手掛けた最初でしたが、わずか1年4か月後には惜しくも焼失。現在の心齋橋店の建物は、4期に分けて計画的に建築が進められました。第1期工事は1922年(大正11年)に心齋橋筋側の南半分、第2期工事で同じく北半分を1925年(大正14年)、そして1932年(昭和

7年)の第3期、翌1933年(昭和8年)の第4期増築工事で御堂筋側を完成し、地上7階のネオ・ゴシック様式の百貨店が出現することになりました。

建物の中間層は重厚感のあるスクラッチタイル張り、これを挟むように1階は花崗岩張り、最上階の外壁はテラコッタで緻密にデザインされています。大丸のシンボルとなっている孔雀のレリーフが施された玄関をくぐり抜けて店内に入ると、天井のフレスコ画、中央エレベータホール上部のステンドグラス時計など華やかなディテールが次々と現れてきます。それらはすべて、幾何学模様や抽象化された花や樹木、雪や鉱物の結晶など、ひとつのトーンで

統一された、アール・デコの世界です。

地域の店舗ごとに特色があるのが本来の百貨店。モノやサービスとともに、特別な時間・空間をお客様に提供する、心齋橋店としてのひとつのアプローチがここにあります。



大丸心齋橋店